

## ご利用案内

通常放映日時＝土・日・祝日

通常放映時間・内容(7月～9月)

11:00(幼児～小学生向け)	13:30(小～中学生向け)	15:00(高校生～大人向け)
クレヨンしんちゃん かすかべ防衛隊 宇宙クイズで勝負だゾ! ポケットモンスター XY 宇宙の破片	アリオンとイルカ ポケットモンスター XY 宇宙の破片 星空解説 ※9/13(土)と10/4(土)の「親子プラネタリウム」は別内容となります。	4D2U 天の川銀河 かぐやとKAGUYA～月が地球にくれた贈り物～ 星空解説

※ご希望による放映も行います。事前予約が必要となりますので、詳細はお問い合わせください。

## 観覧料

高校生以上(個人)	510円
高校生以上 (団体20名以上)	410円
中学生以下	無料

☆博物館パスポート1枚につき、高校生以上1名無料

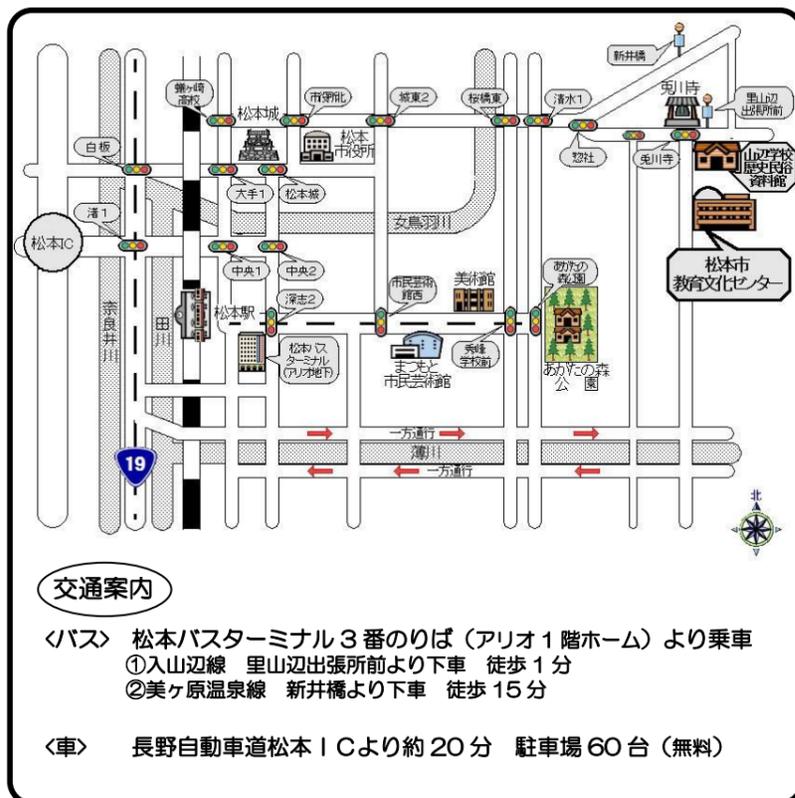
☆転入世帯優待券1枚につき、1世帯家族無料

☆障害者手帳持参により、本人とその介助者1名無料

☆市内在住70歳以上の方は無料

☆その他、各種イベント開催時には無料

## アクセス



### 交通案内

＜バス＞ 松本バスターミナル3番のりば(アリオ1階ホーム)より乗車  
①入山辺線 里山辺出張所前より下車 徒歩1分  
②美ヶ原温泉線 新井橋より下車 徒歩15分

＜車＞ 長野自動車道松本ICより約20分 駐車場60台(無料)

## 松本市教育文化センター

〒390-0221 松本市里山辺 2930-1

TEL:0263-32-7600 FAX:0263-32-7604

E-mail:kyoubun@city.matsumoto.nagano.jp

### 星空音楽館企画委員募集

当センターで行われる「星空音楽館」の企画委員を募集しています。

企画の参加、プラネタリウムで流す音源の選定、当日の受付などを行います。

興味のある方は是非ご連絡ください。

☆ 教育文化センター プラネタリウム通信

# ほしみる

No.15 2014.9.3

## 学びの9月特別講演「信州から宇宙へ」

～信州製人工衛星「ぎんれい」の開発から小惑星の発見まで～

信州初の人工衛星「ぎんれい」製作の中心的推進者であり、信州大学特任教授・ぎんれいプロジェクトマネージャーを務める中島 厚氏の講演会を開催します。ぜひご参加ください。

☆日時:平成26年9月23日(火・祝) 14時～15時30分

☆会場:教育文化センター 3階視聴覚ホール

☆定員:先着160人 ☆料金:無料

☆対象:小学校高学年～中学生(小学校低学年以下および高校生以上の方も聴講いただけます)

☆申し込み方法:9月2日(火)～21日(日)の間に、電話又はFAXでお申し込みください。



H-IIA ロケットに取り付けられた「ぎんれい」  
(平成26年2月10日 JAXA 提供)

### 申し込み方法

＜電話申し込みの場合＞  
TEL 32-7600

- (1) 住所
- (2) 氏名
- (3) 電話番号
- (4) 来場者人数
- (5) 子どもさんの学年を窓口担当者にお伝えください。

※月曜日休館  
(祝日の場合は翌日)

＜FAX申し込みの場合＞  
FAX 32-7604

- (1) 住所
- (2) 氏名
- (3) 電話番号
- (4) 来場者人数
- (5) 子どもさんの学年をご記入いただき、上記番号へ送信してください。

※月曜日休館  
(祝日の場合は翌日)

※個人情報は、聴講者統計及び緊急連絡以外には一切使用しません。

こんなことをお話しします。

- 信州製人工衛星「ぎんれい」について
- 人工衛星はなぜ落ちないのでしょうか。
- 打ち上げられた後の人工衛星はどうなっているのでしょうか。
- どのようにしたら人工衛星を見ることができるのでしょうか。
- 宇宙人はいるのでしょうか。
- 宇宙で人間が住むことはできるのでしょうか。
- 新しい星(小惑星)の見つけ方

聞きたいことがあったら質問してください。

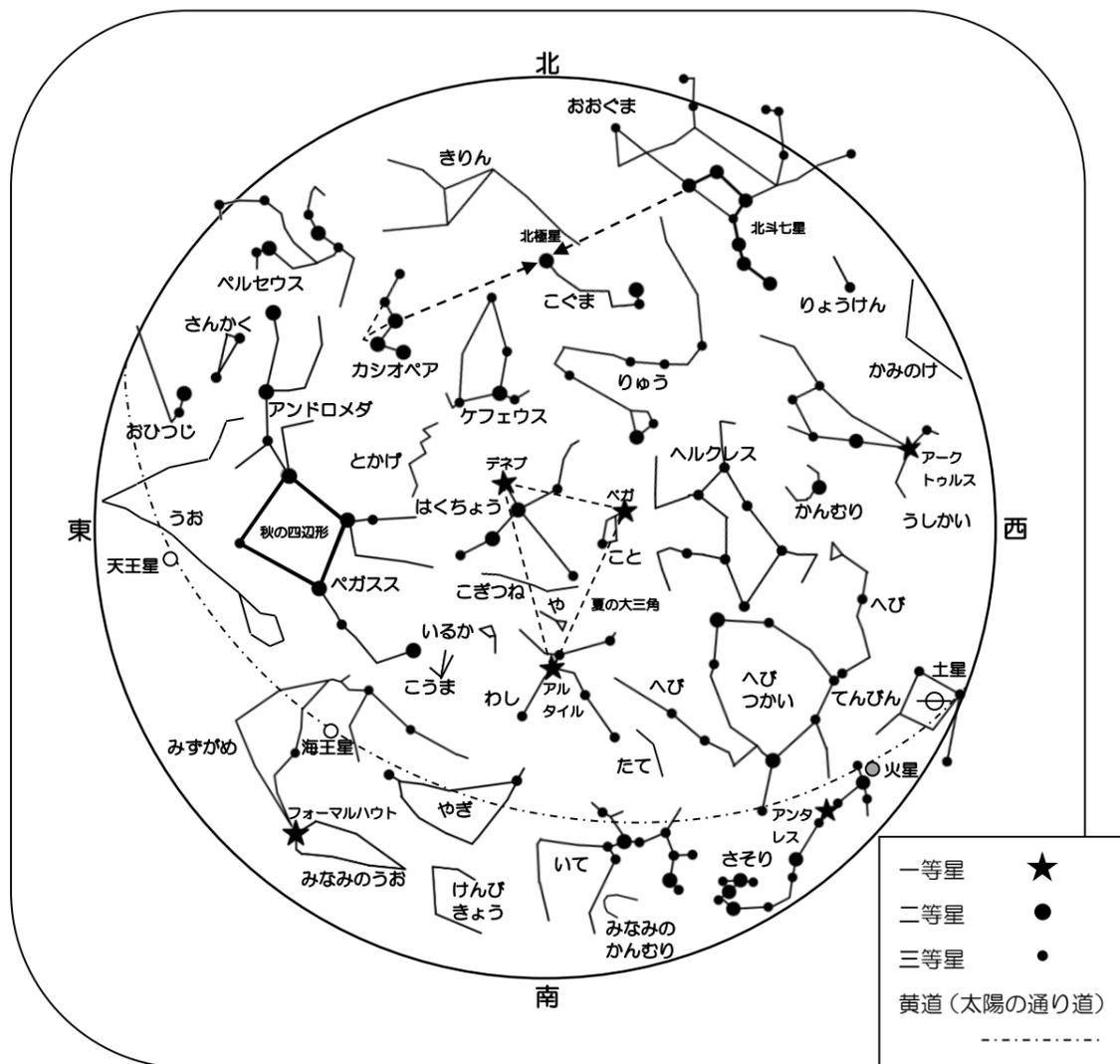
この他、「JAXA 宇宙企画展」も同時開催いたします。(詳細は別ページの事業案内で紹介)

～講師紹介～

中島 厚(なかじま あつし)  
1947年 長野県須坂市生まれ  
1970年 信州大学工学部卒業  
1972年 科学技術庁航空宇宙技術研究所入所  
<現 宇宙航空研究開発機構(JAXA)>  
2008年 信州大学大学院教授 JAXA 招聘職員  
2010年 伊那市の小中学生を対象に「小惑星探査プロジェクト」講義開始  
2013年 信州大学特任教授  
ぎんれいプロジェクトマネージャー

# 季節の星空

9月15日20時頃の松本の星空



**中秋の名月**  
 中秋の名月とは、旧暦の8月15日に見える月のことです。中秋は、旧暦で秋の真ん中になる8月15日のことを指します。  
 ☆日本では昔から、中秋の夜に月を眺める風習があります。旧暦では新月の日を月初めとし、中秋の名月は数えて15日目となります。一方、満月は地球からみて太陽と月が反対方向になる時を指し、必ずしも新月から15日目になるとは限りません。そのため、中秋の名月と満月が一致しない年もあります。今年の中秋の名月は、満月になる少し手前の月となります。

## 9月の主な天文情報

- 8(月) 中秋の名月
- 9(火) 満月
- 15(月) おうし座δ<sup>1</sup>星(ヒアデス星団の3等星)の食
- 23(火) 秋分の日
- 24(水) 新月
- 28(日) 土星食、火星とアンタレス(さそり座の1等星)が接近

**食** →ある天体が別の天体によって隠されること。このうち、月が惑星や恒星を隠すことを星食といいます。  
 9月28日(日)の土星食は屋間発生するため、肉眼で観察するのは難しくなります。望遠鏡をお持ちの方はぜひ挑戦してみてください。

## ☆ ☆ ☆ プラネタリウム事業案内 ☆ ☆ ☆

- 9/13(土) ☆親子プラネタリウム 13:30~  
親子連れの方を中心に楽しめるよう、番組の無料投映を行います。今回のテーマは「竹取物語」です。申し込み不要。先着90人。
  - 10/4(土) ☆親子プラネタリウム 13:30~  
親子連れの方を中心に楽しめるよう、番組の無料投映を行います。今回のテーマは「月」です。申し込み不要。先着90人。
  - 10/12(日) ☆太陽観測 9:00~10:15  
大型天体望遠鏡を使って、太陽のプロミネンスや黒点を観測します。専用のフィルターを使用し、安全に観測できます。(天候不順で観測ができない場合はプラネタリウムをご覧ください。)  
受付開始:10/2(木) 8:30より 定員:15人(小学生以上)
- ※事前申し込みが必要な事業についての受付は、電話受付のみとさせていただきます。

## JAXA 宇宙企画展～日本の人工衛星～

信州初の人工衛星「ぎんれい」やこれまで打ち上げられたロケット・衛星の模型、宇宙開発の経緯を紹介するパネル等を展示します。宇宙服での記念撮影なども予定しています。ぜひご来館ください。



- ☆期間:9月13日(土)~9月28日(日)
- ☆宇宙企画展は休館日でもご覧いただけます。
- ☆時間:9時~17時
- ☆場所:松本市教育文化センター 3階特設会場
- ☆観覧料:無料



## 竹取物語～忘れえぬ時～

9月13日(土)の親子プラネタリウムでは、「竹取物語～忘れえぬ時～」の上映会を行います。  
 この作品は、昨年ご好評をいただいた「星空放送局」と同様に、松本市民のボランティアが制作をした切り絵・音楽・童話を組み合わせた作品です。今回は日本に古くから伝わる「竹取物語」をベースとしています。  
 テーマは「大切な時が、心を強くする物語」。目、耳だけでも楽しめるバリアフリー作品となっています。

